



©2005 石塚真一/小学館

第 336 号(令和6年(2024 年) 4月 11 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報を提供しています。(詳細は以下のとおり)

九州初 ～祖母・傾・大崩 ユネスコエコパーク 山のグレーディングマップ完成～

祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進協議会では、エリアにある主要山岳 30 山 63 ルートの「山のグレーディング」マップを作成し、公表しました。 <https://sobokatamuki-br-council.org/>

天気・防災情報 <https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

信州 山のグレーディング <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/gure-dexingu.html>
を確認し万全の準備で入山を！

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

4月1日の週は、県内で2件の山岳遭難が発生しました。

ハヶ岳連峰赤岳で発生した遭難は、地藏尾根を下山中、凍結した登山道で足を滑らせ約 100m 滑落して行動不能となりました。県警ヘリコプターが出動しましたが、遭難者が滑落した先は樹林帯のため、発見には時間を要しました。その後、遭難者は県警ヘリで病院まで搬送されましたが、右大腿骨骨折を伴う重症でした。

山岳遭難で多いのが下山時の滑落です。登頂して体が疲れている状態で、凍結した登山道を安全に下山するためには、確実なアイゼン歩行技術と集中力が必要です。雪融けが進み、岩と氷のミックスとなるこれからは、中途半端な時期で難しい登山道状況になる場所もあります。経験の浅い方は入山を控え、入山される方は登山口に下山するまで集中力を切らさず行動をお願いします。

皆さん、登山中にヘルメットは装着していますか。私たちは様々な遭難現場を見てきましたが、「ヘルメット一つで助かった。」ともいえる遭難現場が多数ありました。頭部の負傷は致命的で、たとえ救助されたとしても後遺症が残ってしまう可能性もあります。滑落、転倒、落石などさまざまなリスクに対応するために、ヘルメットを必ず被りましょう。

【参考】

山岳ヘルメット着用奨励山域について

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangaku/helmet.html>

発生状況:

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
4月6日	八ヶ岳連峰 蓼科山	男	51	無事救出	疲労	単独で蓼科山に向けて登山中、体調不良等により、行動不能
4月7日	八ヶ岳連峰 赤岳	男	69	負傷	滑落	2人パーティで赤岳地蔵尾根を下山中、足を滑らせ、滑落、負傷



令和6年(2024年)中の山岳遭難発生状況(令和6年(2024年)1月1日~4月7日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和6年(2024年)	53	8	3	15	35	61	26
内)単独登山	18	3	2	4	9	18	9
令和5年(2023年)	49	8	2	24	24	58	34
前年同期比	+4	±0	+1	-9	+11	+3	-8
内)単独登山	-3	±0	+2	-4	-1	-3	-2

■山域別発生状況(令和6年(2024年)1月1日～4月7日)

区分		件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高	2	3.8%	0	0	1	1	2
	後立山	15	28.3%	2	0	4	14	20
	その他	2	3.8%	1	0	1	1	3
	計	19	35.8%	3	0	6	16	25
中央アルプス		6	11.3%	1	2	2	2	7
南アルプス		0	0.0%	0	0	0	0	0
八ヶ岳連峰		17	32.1%	3	0	6	8	17
その他の山岳		11	20.8%	1	1	1	9	12
計		53		8	3	15	35	61

態様別発生状況(令和6年(2024年)1月1日～4月7日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	11	20.8%	1	1	9	0	11
転倒	3	5.7%	0	0	3	0	3
病気	1	1.9%	0	0	0	1	1
道迷い	15	28.3%	0	0	0	19	19
落石	0	0.0%	0	0	0	0	0
雪崩	5	9.4%	2	0	2	3	7
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	7	13.2%	3	0	0	4	7
不明・他	11	20.8%	2	2	1	8	13
計	53		8	3	15	35	61

■ 男女別・年齢別比率(令和6年(2024年)1月1日～4月7日)

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下	0	0	1	1	2	20 39.2%	0	0	0	1	1	3 30.0%	3	23 37.7%
20代	0	1	3	5	9		0	0	0	2	2		11	
30代	1	0	1	7	9		0	0	0	0	0		9	
40代	3	1	2	4	10	27 52.9%	0	0	0	2	2	7 70.0%	12	34 55.7%
50代	3	1	4	9	17		0	0	3	2	5		22	
60代	1	0	1	2	4	4 7.8%	0	0	0	0	0	0 0.0%	4	4 6.6%
70以上	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0		0	
計	8	3	12	28	51		0	0	3	7	10		61	
比率	83.6%						16.4%							

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」jmt-tourism@pref.nagano.lg.jpまでお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝